



明倫の里 城北 ともしび

発行・城北コミュニティ 丸亀市御供所町一丁目5番20号
城北コミュニティセンター「明倫」 ☎25-2141

城北地区人口

世帯数	2,769 (-12)
人口	6,063人(-23)
男性	2,847人(-13)
女性	3,216人(-10)

(平成27年9月1日現在)

(カッコ内は平成27年8月1日比)

市長との懇談会開催



平成27年度自治会長及び城北コミュニティ役員と市長との懇談会を7月25日明倫センターで開催しました。

市からは梶市長、地域担当職員が出席。コミュニティからは鈴木会長ほか約30人が出席しました。

まずコミュニティの要望事項として▽J・R高架下通路路について以前からの懸案事項であるが交差点が2か所になることもあり他の方法で検討をお願いしたい。

▽丸亀住宅払下げについては購入の方向で財務局に既に申請済

▽城北小学校校借用地返却に伴う運動場の拡張については拡



活発な意見交換

張の方向で進めているが今後まだ調査を必要とする。

▽御供所町住宅密集地解消問題については防災上必要ですので、途中経過を説明できる仕組みをつくり結論に至っていかなくても状況説明をする。との回答でした。

その後の自由討議では▽高齢者への一時金、中学生まで子供手当上乘せ(財源がない)かつこ内は市長の回答、以下同じ▽放課後子供教室の増設(増やしていきたいので今後とも協力ください)▽古い空家問題(空家等対策推進条例の十月一日施行に伴い対策をすすめる)▽イベントグッズの貸出(今後とも相談のる)▽買物支援問題(新しい仕組みを検討)その他、意見交換をしました。

そして梶市長から新しい市庁舎は市民会館跡地に建替えが決定、市民会館については場所規模について再検討、また、市民相談室を二階に設置しており問題解決まで協力していきますので活用してほしいと話がありました。

みんな笑顔で

城北地区敬老会開催

9月12日城北地区敬老会(丸亀市・城北婦人会主催)が明倫センターで開催されました。今年の城北地区招待者(75歳以上)は、1129人(男性390人、女性739人)で、このうち約130人が式に出席しました。会場では、小学生ボランティアの接待をうけ、(ありがとうな)々と笑顔の交換会がみられました。

来賓あいさつ、小学生手紙朗読等のあと、アトラクションでは土居保育所園児の元気いっぱい歌と踊りで会場も盛り上がり、元氣じるしの手作りメダルをいただきました。つぎに、かんたん体操ク



アトラクションを楽しむみなさん

土器川潮止堰サイレン

土器川の蓬菜橋上流に潮止堰が設置されています。洪水時に自動で収縮し倒れ、水の流れをよくする構造になっており、その後、堰に貯った水が一気に流れ、下流の水量が急増します。サイレンでお知らせしますので、河原には下りないでください。

サイレン	休止	サイレン	休止	サイレン
約1分	約5秒	約1分	約5秒	約1分

ラブの指導者草薙真由美さんの体操とトークがあり、指運動や体を動かすことで脳が活性化されると聞きました。指運動では特にみなさんの笑い、会場が包まれて楽しい運動ができました。

今年参加した高齢者代表は、山本ユタカさん(100歳)で、山田健康福祉部長から記念品が贈呈されました。最後はみんな一緒におなじみ体操で敬老会終了となりました。



「終戦70周年 丸亀市非核平和都市宣言10周年記念植樹」行われる

8月9日、工事中の東汐入川緑道公園で梶市長、遺族連合会、来賓、地域コミュニティ他約70人が参加して行われました。

開式、式辞、挨拶のあと記念植樹に移りました。植樹した樹は長崎、広島から贈られた被爆二世の「アオギリ」、「クスノキ」の2本です。その後、黙とうをし、丸亀市立東中学校生徒代表2人による「誓いの



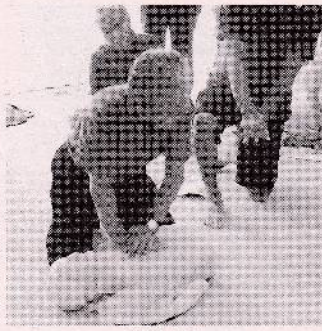
すくすく育つように

言葉」が読みあげられました。「平和な世の中が後世まで続きますように」と参加者一同の願いをこめた記念植樹でした。

救急救命講習会開催

城北連合自治会自主防災会

7月24日、香川大学中村文洋准教授を迎え明倫センターにおいてコミュニティ役員、自治会長約30人を対象に3年ぶり2回目の救命救命講習会が開催されました。人が突然倒れ



真剣です

た時私たちに何ができるのか。意識も呼吸もない(心停止)

意識も呼吸もある(脳卒中) 意識も呼吸もある(脳卒中)

この2つの救命処置について講義と実技指導がありました。次に「救急電話相談」の紹介があり毎日午後7時から翌朝8時まで看護師が相談に応じ、必要に応じて医師がサポートします。

一般087781211055

小児08778231588

皆さん!

ラジオ体操をしませんか

「早朝のさわやかな空気の中で運動を」と、体育部会でラ

ジオ体操を始めたのが平成22年8月です。今年度も8月2

日、8月23日と2回開催し、計100人の参加があり、楽しく心地よい汗を流しました。近年またラジオ体操の良さが見直されてきています。

たった3分で約400の筋肉が動く。究極の全身運動で、肩こり、腰痛が改善されるそうです。この機会にご家庭でも毎日続けて、ぜひ体調維持に役立ててください。

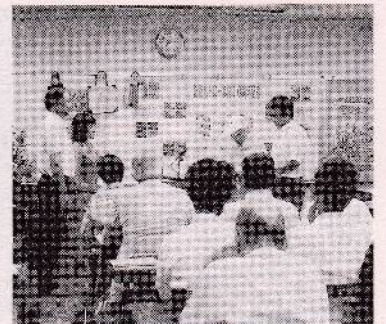
(体育部会)



元気に続けます

10年間の感謝を込めて

8月28日、明倫センターで城北防犯パトロール隊10周年記念意見交換会に隊員と廣瀬和仁丸亀警察署生活安全課長ら来賓の方々56人が参加しました。



宣言しました

鈴木巖パトロール隊長、中野レイ子丸亀市教育長から、代表者の方が「ありがとうございます」との言葉をいただき、表彰を受けました。また、城北小学校児童たちから感謝の手紙、防犯協会佐々木さんから「ありがとう」の手書きシールなどが添えられました。

最後に鈴木パトロール隊長と、白井邦彦城北小学校校長が、「安心・安全の五箇条」を宣言しました。隊員たちは次の10年に向かって決意を新たにしました。(環境部会)

おめでとう

8月21日丸亀市民体育館で丸亀市高齢者自転車大会がありました。

城北老人クラブA 優勝
城北老人クラブB 4位
(城北老人クラブ)

寸劇で学ぶ振り込め詐欺

8月1日明倫センターで「高松さんかくゆめ一座」を招いて振り込め詐欺の寸劇を楽しみました。この一座は暮らしのヒントになればと、生活に身近な問題を採りあげ、近隣のコミュニティなどで出前講座を行っている劇団です。

これは文化部会の「男女共同参画セミナー」の一つとして開催されたもので当日は劇団員が讃岐弁で、親しみやすく、ユーモラスにいろいろな詐欺、悪質商法などを演じ、セミナー出席者はその素人離れした熱演で多彩な詐欺の口分を分かりやすく学びました。当日は丸亀市からも職員2人が参加。育児などの身近な問題の相談にも応じていました。(文化部会)



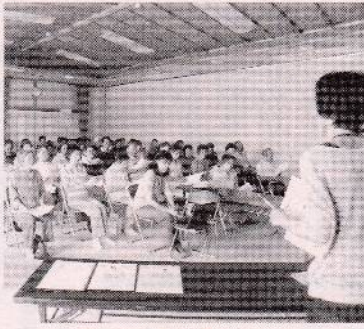
熱演に見入っています

認知症サポーター養成講座を終えて

約2ヶ月かけて実施してきた「認知症サポーター養成講座」は7月25日をもって全ての地区で終了しました。総数260人の方が受講しました。受講していただいた皆様暑い中ありがとうございました。この講座によって多くの方がサポーターとして認知を保持していただくことが、地域の安心・安全につながるものと確信します。

個々の力は微々たるものです。今後とも皆様のご協力をお願いいたします。

(福祉部会)



認知症への理解を深めて

親子料理教室

7月30日明倫センターで親子料理教室を開催しました。



じょうずに切れるかな

大人19人、1歳から小学6年生までの子ども34人が参加しました。メニューは「おにぎらず、鶏肉のトマトクリーム煮、ごぼうのゴマ風味サラダ、オリジナル味噌スープ、いきなりだんご」と多種多様で、「おもしろいなあ」と子どもの意見!!

子どもたちはアドバイスを受けながら洗ったり、切ったり。なかには、ただ黙々と鍋や食器を洗う子もいてびっくりです。「おにぎらず」はラップと海苔をしき、ご飯と具をのせ包みます。簡単にでき、四角や三角に切って楽しめます。「今日習った料理をお家でも作って楽しみましょう」と話し合いました。

料理を手伝えない子どもたちは託児係の人と楽しく遊んでいました。(保健部会)

ゴーヤで夏バテなし!

8月5日明倫センターでゴーヤ料理が参加者45人で行われました。

暑い夏を少しでも、のりきろうと元気に楽しく笑いの中、手慣れた手つきでチャンプルや、佃煮、サラダ、天ぷら、ジューズなど5品作りしました。男性は「まかせて!」とばかり天ぷらに挑戦、見事な出来でした。

年に一度のゴーヤ料理、皆さんと楽しくふれあえ、また、たくさんの方のご協力頂きありがとうございます。

(環境部会)

親子遊び

8月27日丸亀市民体育館メインアリーナでトランポリンや大型遊具を借りて大人と子ども



のぼったり くぐったり 楽しいね

どもと楽しく遊びました。大勢の子どもたちで大型遊具のトンネルをくぐったり、三角

のプロックをまたいだり、皆さん工夫して遊びました。汗を拭き拭きお茶の休憩もとりながら親子で身体を動かしました。

(城北愛育班)

室内ペタンク大会開催される

7月26日、新装なった城北小学校体育館で開かれました。今回の大会には11チーム44人の多くの参加があり、主催側としてはうれしい悲鳴です。

▼リーグ戦

優勝 若葉会Cチーム
(斉藤、半田、新野)

準優勝 びよん吉チーム
(大畑、平尾、山本)

3位 老人会チーム
(清水、津治、川辺)
(体育部会)

行事案内

★ニュースポーツ体験会

今回は輪投げ、マジックダーツの他に室内ペタンクをふやします。室内ペタンクもルールは簡単でわかりやすいけれどもやればやるほど奥が深い知的なスポーツです。ぜひ

体験してください。

日時 10月25日(日)

午前10時から

場所 明倫センター

申込先 明倫センター
(体育部会)

★「弁論大会」開催

12月に左記の要領で弁論大会を開催致します。

弁士 70歳以上の方

テーマ 私の生きがい

城北地区の高齢者パワーを発揮し、チャレンジして楽しみましょう。

多数の方の参加をお待ちしています。詳細については自治会回覧板等でお知らせいたします。
(福祉部会)

★第三回まち歩き

日時 11月23日(月)
午後1時～3時雨天中止

集合 明倫センター

場所 風袋町周辺

申込先 明倫センター
(文化部会)

★親子ハゼ釣り大会

日時 11月1日(日)
午前9時から

場所 土器川橋北側河川敷

詳細は後日城北小学校へ配布。多数の参加お待ちしております。
(環境部会)

学園の現場から

丸亀市立城北幼稚園

園長 重成 由美

城北幼稚園は、今年「ニコニコ・ひとみ きらきら・みんな なかよし 城北幼稚園」をキャッチフレーズに子どもたちがのびのびと過ごしています。少子化の今日、園児数の減少は城北幼稚園の課題でもあります。小規模園のよさを生かして、身近な人と心通わせながらいきいき生活で



お店屋さんごっこを楽しむ園児たち

城北コミュニティだより「ともしび」編集・広報部会
年間4回発行（1月、4月、7月、10月の各1日付）

きるように、日々保育に取り組んでいます。

日常的に取り入れている異年齢交流では、季節によって活動を精選し、水遊び、お部屋さんごっこや運動遊びとクラスの枠を超えて子どもとのふれあいや育ち合いが見られています。

地域の方や小学生との東汐入川緑道公園の清掃や近隣保育所との丸亀城園外保育では、身近な人との交流を深め、自分の住んでいる地域の憩いの場をみんなできれいにする心地よさを味わったり、郷土の自然文化に触れたりする貴重な経験となっています。

ふれあって ひとと さまざまな

人やものとのうれしい出会いは、子どもの心を豊かにし、思いやりやたくましく生きていく力の基礎を育むことにつながっています。子どもの笑顔を大切に、健やかな心と身体を育んでいきたいと思えます。

今後ともご支援、ご協力を
お願いいたします。

ステンドグラスは教会や西洋館の窓の装飾ガラスとして使われてきました。この装飾

ガラスの技法を取り入れ、ランプや壁飾り、置物、アクセ

サリーなど暮らしを彩る品々を自

ステンドグラスに思い

御供所町 高嶋千鶴子さん



作している人がいます。御供所町一丁目の高嶋千鶴子さんも、そのおひとり。県外にお住まいのお姉さんが約30年のステンドグラス制

展示会主催者にステンドグラス作者の連絡先を聞き、すぐに訪ねた、と言います。丸亀市内在住の作者の指導で、高嶋さんのステンドグラス作りが始まりました。

着色ガラスの小片を結合し、絵や模様を表現します。デザインに合わせてガラスを切り、切り口に銅製テープを巻き、はんだゴテを使ってガラスとガラスをつないでいきます。さらにははんだの上に黒いパテ状のものを乗せ、最後に全体を磨きます。緻密な作業の連続です。

「デザイン、配色で何日も悩みます。ガラスは高価ですので無駄が出ないよう気を遣います。ひとつひとつの作品が喜びを与えてくれます」

折、絵手紙を取めたステンドグラス額縁に感動しました」
これまでの作品は約20点。今後はランプ、花、干支などを作りたい、と言う高嶋さん

あとかぎ

地域住民に登場を願う連載企画です。今回は「私の『宝』」ですが、「私の休日」「エコのすすめ」「私のライフワーク」「ちょっと便利」「おすすめの一品」など登場者に合ったタイトルを考えています。

8月9日終戦70周年丸亀市非核平和都市宣言10周年記念植樹が東汐入川緑道公園でありました。戦後の混乱期から高度成長時代その後の様々な経験をし長いデフレのトンネルを抜けようとしている現在。その間我々の生活は豊かになり品物は町に溢れ、一方

で郊外へ大型小売店が進出、町の店屋は消え城北地区は買物難民地区となっています。また親子別居世帯が増し、新しい住宅が建つ一方で古い空き家が増え、町の景観、安全を妨げています。行政と地域の協力と英知で安心安全で人の集う歴史ある町城北を次世代へ。

自薦他薦歓迎です。明倫センターまでお知らせください。

「城北コミュニティセンター」の名称を「ともしび」紙上では「明倫センター」と表記しています。

（大塚）